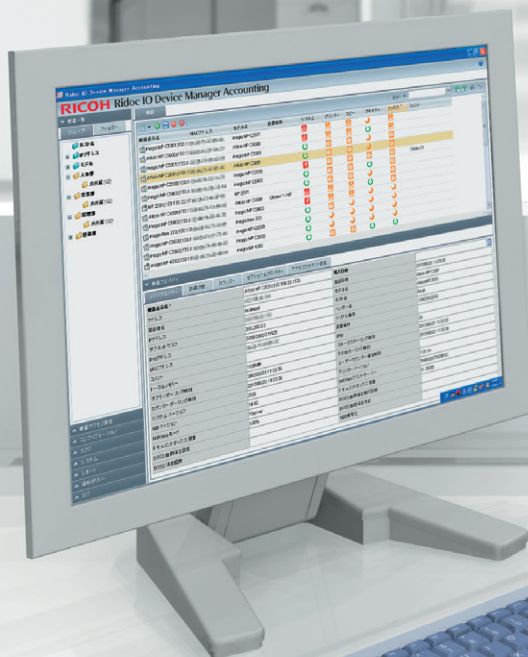


複合機・プリンター 一元管理ツール

RICOH
imagine. change.

Ridoc IO Device Manager Accounting



複合機やプリンターの出力状況が、多彩なレポート機能でますます“見える化”。 印刷環境の運用管理コストと手間を大幅に削減します。

『Ridoc IO Device Manager Accounting』は、リコー製や他社製*に限らず、ネットワーク上の複合機やプリンターの一元管理を、サーバーレスで実現するソフトウェアです。例えば、出力機器別、利用者別、部門別の出力状況を収集・集計し、多彩なレポート機能で簡単にグラフ化することが可能。印刷環境を様々な角度から把握することが容易になり、運用管理のコストと手間の削減をサポートします。従来の煩雑な作業から管理者の方々を開放し、本来の業務に集中していただくことができます。

* 標準 MIB 搭載機。機器の検索、状態監視のみ対応。

導入・運用がカンタン

■ 1画面で様々な操作が直感的に可能

1画面で様々な機能が効率的に利用できるようにウィンドウをレイアウトし、快適なUIを実現。

■ デスクトップPC上で実行できる集計ツール

サーバー管理者や難しい環境設定は不要。ご自分のパソコンにインストールし、簡単な設定・操作を行なうだけで、すぐに出力枚数の管理が始められます。

① セクションエリア：全ての機能に、いつでもアクセスできるようにメニューを配置。

② タブエリア：タブによる、画面の切り替えが可能。



③ リストエリア：機器の一覧の検索、状態表示が可能。

④ プロパティエリア：プロパティ画面の表示が可能。

■ よく使う機能を簡単・素早く利用できる「かんたん画面」もご用意



集計レポート作成や機器情報収集のスケジュールを設定

機器から情報を取得

機器を登録

機器からアドレス帳を収集

機器にアドレス帳を設定

集計レポートを作成

出力状況を“見える化”できる集計・レポート機能

■ データの定期的な収集・集計、レポートの作成が容易

収集したデータを、ユーザー別・部門・出力機器別に集計します。集計期間は日単位や月単位など任意に設定することができます。また、作成できるレポートの形式としてはPDF、CSV、Excel®、中間ファイルの4つのファイル形式から選択することが可能です。

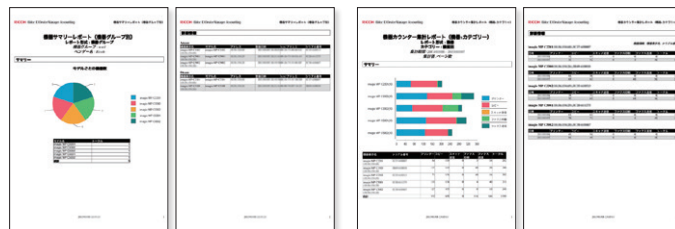
【活用例】 集計の切り口を自由にカスタマイズ



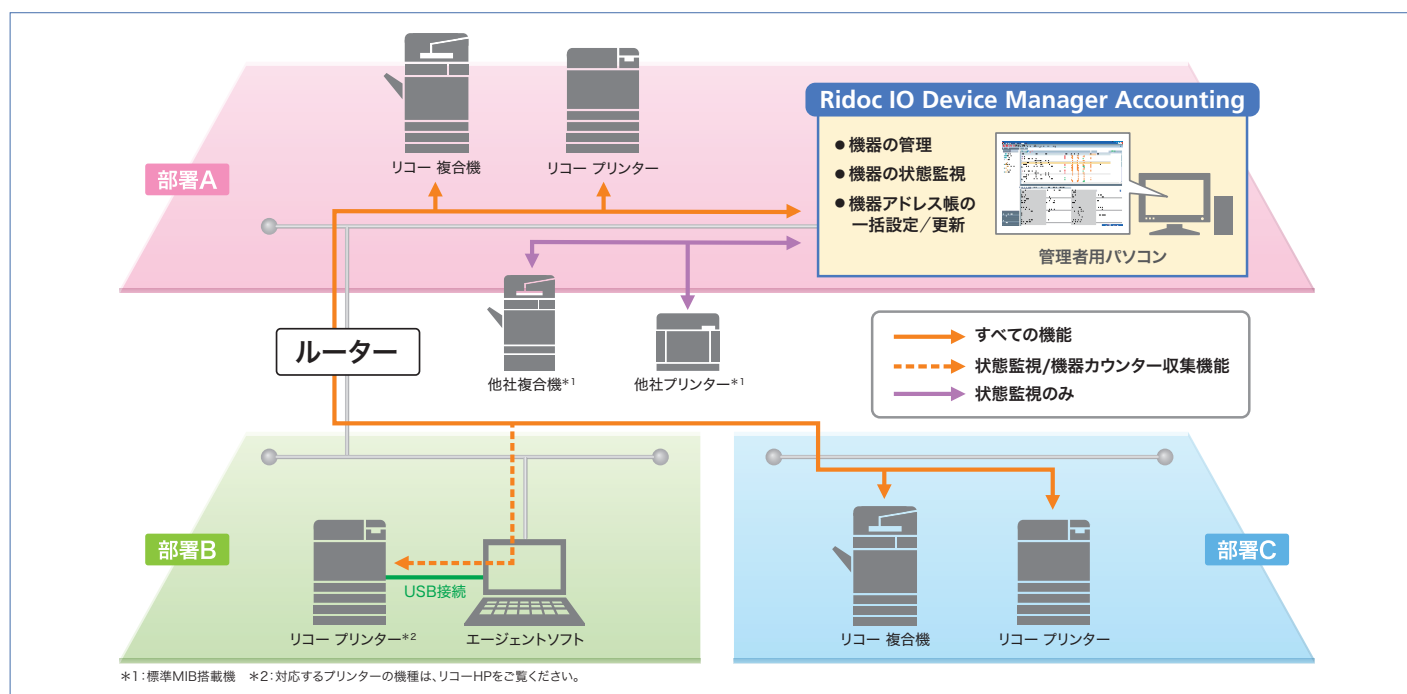
■ レポート機能がグラフィカルに進化

レポート機能を使用すると、機器情報や機器ごとに印刷枚数などの情報を収集し、レポートが作成できます。レポートは、見出しや数値を並べて表にするだけでなく、グラフを使用して視覚的に表現することができます。

【活用例】 複合機の機能ごとの使い方をグラフ化



頼もしい充実した機器管理機能



■ 管理したい機器の検索が容易

ネットワーク上の機器を検索し、監視・管理対象の機器を簡単に検出することが可能です。

■ 機器のグループ化で効率的な監視・管理が可能

設置場所や使用者などのカテゴリー別に機器をグループ化することで、機器の監視や管理が効率的に行なえます。また、グループは操作画面のセクションエリアに表示され、アクセスも容易です。

■ つねに機器の状態を把握可能

定期的にポーリングを実行して機器を監視することで、トナーや用紙の残量、カラーや両面印刷の使用頻度、障害の発生など、つねに機器の状態を把握することが可能です。

■ 機器の設定情報の複製が可能

任意の1台の機器で行なった各種設定情報（ネットワーク設定、コピーデフォルト設定、アドレス帳設定など）をクローニング（複製）して、複数の機器設定に適用することが可能。機器の台数が多い場合、共通の設定が効率的に行なえます。

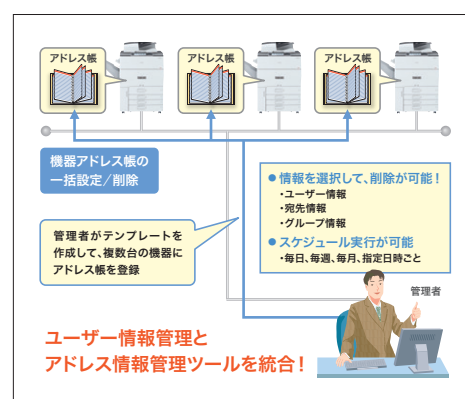
■ USB接続プリンターの状態/情報収集にも対応

リコープリンターにUSB接続したPCにエージェントソフト（RICOH USB Device Agent/v2）を導入することで、発生しているエラー・障害、消耗品切れなどの情報や機器カウンターの取得が可能になります。

※対応するプリンターの機種は、リコーHPをご覧ください。
※USB接続プリンターで対応可能な機能は、巻末の機能比較表をご覧ください。

■ アドレス帳一括設定/更新

複数機器のファクス番号やメールアドレス、ユーザー別認証情報などのアドレス帳を一括で削除や更新することが可能。スケジュール実行にも対応し、アドレス帳を自動的にいつも最新の状態に保つことができます。



Ridoc IO Device Manager Accounting の主な仕様

【動作環境】Ridoc IO Device Manager Accounting

CPU	Intel® Core™ i3 2.5GHz 以上
メモリー*1	2GB 以上
HDD*2	インストールに必要な空き容量：3GB 以上
OS*3	Windows® 11 Home/Pro/Pro for Workstations GAC Version 21H2、22H2 (64bit)、Windows® 11 Education/Enterprise GAC Version 21H2、22H2 (64bit)、Windows Server™ 2016 Essentials/Standard/Datacenter (64bit)、Windows Server™ 2019 Essentials/Standard/Datacenter (64bit)、Windows Server™ 2022 Essentials/Standard/Datacenter (64bit)
仮想環境	VMWare ESXi™ 6.5、6.7、7.0 Windows Server™ 2016 Hyper-V、Windows Server™ 2019 Hyper-V、Windows Server™ 2022 Hyper-V

*1 Ridoc IO Device Manager Accounting が使用するメモリー容量です。OS および、他のアプリケーションが使用するメモリー容量は含まれておりませんので、必要に応じて追加してください。
*2 レポート作成や機器情報収集・保管運用に合わせて、別途HDD 容量を追加してください。 *3 対応 OS はすべて日本語版になります。

【動作環境】RICOH USB Device Agent/v2

CPU	Intel® Core™ 2 Duo 1.6GHz 以上
メモリー*1	1GB 以上
HDD	300MB 以上
OS*2	Windows® 11 Home/Pro/Pro for Workstations GAC Version 21H2、22H2 (64bit)、Windows® 11 Education/Enterprise GAC Version 21H2、22H2 (64bit)

*1 RICOH USB Device Agent が使用するメモリー容量です。 OS および、他のアプリケーションが使用するメモリー容量は含まれておりませんので、必要に応じて追加してください。 *2 対応 OS はすべて日本語版になります。

【Ridoc IO Device Manager Accounting /Ridoc IO Device Mananger Liteの機能比較表】

		Ridoc IO Device Manager Accounting	Ridoc IO Device Manager Lite
機器管理	機器検索・登録	○*	○
	グループ管理	○*	○
状態確認	ステータス表示	○*	○
	ステータス通知	○*	○
機器設定	基本機器設定	○	○
	拡張機器設定	○	○
アドレス帳管理	内容の一覧表示	○	○
	内容の追加 / 編集 / 削除	○	○
	CSV データのインポート / エクスポート	○	○
	バックアップファイルの取得 / リストア	○	○
カウンター収集	機器カウンター	○*	○
	ユーザー別カウンター	○	○
カウンター集計 / レポート作成	機器カウンター	○*	×
	ユーザー別カウンター	○	×
ジョブログ収集		○	×
その他	かんたん操作メニュー	○*	○
	Windows サービスとして起動	○*	×
	USB 接続機器対応	○*	×

*「Ridoc IO Device Manager Accounting USB 機器対応オプション」購入により、USB 接続プリンターで利用可能な機能。

【価格表】

(消費税別)

商品名	品種コード	標準価格	内容
Ridoc IO Device Manager Accounting	302658	68,000円	複合機やプリンターを一元管理し、機器の情報収集、レポート作成を自動実行できます。5 デバイスライセンス付き。
Ridoc IO Device Manager Accounting アップグレード	300903	27,200円	「Ridoc IO Analyzer」からのアップグレード用ライセンス。
Ridoc IO Device Manager Accounting USB 機器対応オプション	309829	30,000円	USB 接続プリンターを管理するためのライセンス。(Ridoc IO Device Manager Accounting の端末 1 台につき、本ライセンスが 1 本必要)
Ridoc IO Device Manager Accounting 追加 5 デバイスライセンス	302112	30,000円	登録する複合機 / プリンターに必要な機器 5 台分のライセンス
Ridoc IO Device Manager Accounting 追加 10 デバイスライセンス	302113	55,000円	登録する複合機 / プリンターに必要な機器 10 台分のライセンス
Ridoc IO Device Manager Accounting 追加 30 デバイスライセンス	309825	160,000円	登録する複合機 / プリンターに必要な機器 30 台分のライセンス
Ridoc IO Device Manager Accounting 追加 50 デバイスライセンス	309826	240,000円	登録する複合機 / プリンターに必要な機器 50 台分のライセンス
Ridoc IO Device Manager Accounting 追加 100 デバイスライセンス	309827	420,000円	登録する複合機 / プリンターに必要な機器 100 台分のライセンス
Ridoc IO Device Manager Accounting 追加 200 デバイスライセンス	309828	600,000円	登録する複合機 / プリンターに必要な機器 200 台分のライセンス

※アップグレードライセンスは「Ridoc IO Analyzer」のライセンス所有に対してのみの適用となります。

※「Ridoc IO Analyzer」で利用の追加デバイスライセンスは、「Ridoc IO Device Manager Accounting」のデバイスライセンスとして継続利用が可能です。

※ソフトウェアはリコーの Web サイト https://www.ricoh.co.jp/software/elm/device_manager_ac/ からダウンロードいただけます。また、ソフトウェアはダウンロード版のみのご提供となります。メディアでの提供はありません。

※「Ridoc IO Device Manager Accounting」の簡易版として、「Ridoc IO Analyzer Lt」相当の機能を有する「Ridoc IO Device Manager Lite」(無償)があります。

60日間無償でお試しいできます。

Ridoc IO Device Manager Accountingは、Web サイトからダウンロードして60日間無償で試用でき、商品の効果をご確認いただいてから、購入をすることができます。

試用期間 (60日間)

Ridoc IO Device Manager Accounting をダウンロード

試用する

購入を決定!

購入手続きをする*

プロダクトキーを
設定し、
継続使用

正規利用期間 (無期限)

試用期間終了

※ 購入手続きをとらない場合、60日間の試用期間後、製品の使用ができなくなります。購入手続きをとることによって、試用期間中に収集したユーザー別カウンター情報、機器アドレス帳の保存データなどを引き継いだまま、運用を続けることができます。

※ 試用期間の60日間に限り、コールセンターにてWeb メールにてサポートを実施いたします。購入いただいた商品へのサポートは、別途S&Sメニューにて提供しております。 ※購入手続きの詳細は販売担当者にご確認ください。

●このカタログの画面と実際の画面の色とは、印刷の関係で多少異なる場合があります。●製品の仕様および機能は、改良のため予告なく変更させていただく場合があります。●詳しい機能・仕様・制約条件等および価格・納期・保守サービスについては、販売担当者にご確認ください。

■上記の詳しい内容につきましては、販売担当者にご確認ください。弊社は、お客様に生じた直接または間接的損害および第三者からお客様に対してなされる不法行為、債務不履行、契約責任、不当利得を請求原因とする損害に対して責任を負いかねますのでご了承ください。この印刷物に掲載の全商品の価格には、消費税は含まれておりません。ご購入の際は消費税を別途申し受けますので、ご了承ください。

※Microsoft、Windows、Windows Server、Excel、は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。※MACは、Apple Inc.の商標です。※Adobe PDFは、Adobe Systems Incorporated(アドビ システムズ社)の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。※Intel Core2 Duoは、アメリカ合衆国およびまたはその他の国におけるIntel Corporationの商標です。※その他の会社名および製品名は、それぞれ各社の商号、商標または登録商標です。

RICOH
imagine. change.

株式会社 リコー
東京都大田区中馬込 1-3-6 〒143-8555

https://www.ricoh.co.jp/software/elm/device_manager_ac/

●お問い合わせ・ご用命は・・・